

ピクプラストHP36

【禁忌・禁止】

メタクリル酸ポリメチル重合体ポリマー、メタクリル酸メチルモノマーたいして発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】(*)

形状、型式	オーダーナンバー
セット	540 0021 8
ポリマー(粉)	540 0021 5
モノマー(液) クリア	540 0021 0
” イエロー	540 0021 1
” オレンジ	540 0021 2
” ブルー	540 0021 3
” レッド	540 0021 4
クリーナー	540 0022 4
分離材	540 0018 2



- 主成分 粉:メタクリル酸ポリメチル重合体ポリマー
液:メタクリル酸メチルモノマー
- 硬化時間 23°C 約4分
- 原理:粉と液を混ぜ、外冠パターン製作等に使用する。

【使用目的又は効果】(*)

- インレー、クラウン等鑄造用パターンの作製に用いるレジンをいう。技工作業での仮着に使用することがある。(*)

【使用方法等】(*)

- 作業容器にポリマー(粉末)、モノマー(液)、クリーナーをそれぞれ適量採ります。
- 筆の先端を液に浸した後、筆先で粉末を採ると一塊になりますのでそのまま内冠や石こう模型上に盛上げます。この作業を繰り返してパターンを形成します。硬化後は、切削バーで形成する事が出来ます。
- 硬化したレジン上に再度ピクプラストを盛上げることも出来ます。重合時の発熱が低いので、ワックスパターンの連結に使用できます。
- 作業終了後は、作業容器のフタをすぐに閉めてください。また、ブラシはクリーナーで洗浄し乾燥させてください。

【使用上の注意】(*)

- 石こう模型上でパターンを製作する場合は、市販の分離材を塗布して約5分間乾燥させること。
- クリーナーで洗浄した筆は、必ずティッシュなどできれいに拭き取った後で、液に浸すこと。

- 硬化後の物性劣化の原因となるので、クリーナーとモノマー(液)は絶対に混ぜないようにすること。
- 作業容器内のモノマー(液)に粉末が混入した場合は、新しい液に換えてから使用すること。
- 作業容器の保管期限は2日間程度である。それ以上経過した場合は廃棄すること。
- 作業容器に小分けした液・粉末は、もとの容器に戻さないこと。
- 本製品は火気の近くで作業しないこと。また、十分な換気がなされている場所で使用すること。
- 保護メガネ、手袋を装着して使用すること。皮膚に付着した際は、流水で洗浄すること。
- 本製品が目に入った時には、すぐに流水で洗浄し医師の診断を受けること。
- 本製品の使用により、発疹、皮膚炎等のアレルギー性症状を起こした場合は使用を中止し、すぐに医師の診断を受けること。
- 本製品は、火気厳禁の冷暗所に保管すること。
- 他の材料と混用して使用しないこと。

【保管方法及び有効期間等】(*)(**)

- 本製品は15°Cから23°Cの暗所に保管すること。
- 本製品は歯科医療従事者以外が触れないように適切に保管、管理すること。

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】(*)

製造販売業者
株式会社日本歯科商社
製造業者
プレーデント社(ドイツ)
(英名)bredent GmbH & Co. KG